

UC320Wに接続されたSPA電話機の音声品質

目的

このドキュメントは、UC320Wデバイスに接続されたSPA電話機のトラブルシューティングを目的としたシリーズの1つです。ネットワークに基づくポリウムの問題など、実稼働環境でSPA電話機に問題が発生する場合があります。このドキュメントの情報は、ユーザがこれらのデバイスに関する問題を経験した際のコラボレーションの取り組みによって収集されたものです。

該当するデバイス

- ・ UC320W
- ・ SPA電話機

Echo

ステップ1：通常、これらの問題は特定の電話機の設定に起因します。つまり、特定のSPA電話機で通話中に、オフィス内外の発信者にエコーが発生することがあります。これらのタイプのエコー苦情に対して考えられる解決策を次に示します。

- ・ ハンドセットとスピーカーの音量を小さくして電話機に保存します。場合によっては、補正するためにFXOトランクでのRxゲインを増やす必要がある場合がありますが、通常は電話の音量を下げることで、この問題が解決します。
- ・ ヘッドセットの音量レベルがエコーなどの問題に関係する場合もあります。使用されているヘッドセットが、認定およびテスト済みのヘッドセットの1つであることを確認します。SPA電話機のハンドセットインターフェイスに接続されている一部のヘッドセットには、ハンドセットインターフェイスではなく電話機のヘッドセットインターフェイスを使用する承認済みのユニットに交換することで解決されるエコーの問題があります。場合によっては、ヘッドセットのRJ-11ハンドセットインターフェイスを電話機が提供する2.5 mmアダプタに変換するアダプタでこの問題を解決できますが、推奨されるヘッドセットの使用が推奨されるソリューションです。

ポリウム

ステップ1：すべてのSPA電話機に、スピーカおよびハンドセットの音量の設定オプションが用意されています。スピーカーとヘッドセットの音量を変更できます。これは常に、ポリウムの問題を解決する最初の方法です。音量レベルを高く設定し過ぎると、エコーなどの他の苦情が発生する可能性があるため、必ず設定してください。

Noise

ステップ1：特定の電話機またはトランクへのノイズ問題をトレースするために、テストコールを発信します。

ステップ2：ハンドセットが正しく接続されている場合、アナログ電話と同じ方法でSPA電話にノイズの問題がないことはまずありません。したがって、電話のノイズレベルに関する苦情は、システムの別のエリアで対処する方が適切である可能性が高くなります。アナログ

